

一字違いの怪

川村 邦生

待ちに待った二回目のコロナワクチン接種日を控えたある日、友人から電話があった。雑談中にワクチン接種が話題になるのは当然だ。二回目接種の副反応がきついといわれているのでその軽減方法を医者から聞いたというので教えてもらった。副反応にはコロナールを飲むといいというもの。

使用方法を見ると風邪の引き始めがいいとあるので予防策としてカコナールを事前に飲めば、接種後の副反応を抑えられると勝手に考えた。

この話を聞いていた家内がテニス仲間と話したところそのことを既に知っていた人がいた。ある人はドラッグストアへ行ったら売り切れていたと、早めの手配が必要とのアドバイスを受けた。

いよいよ接種日前日、朝から夜まで食間三回カコナールを飲み翌日の接種、副反応に備えた。効果があったのか、左腕が少し重くなる程度のものでその後副反応も無く無事に予防接種騒動は終わった。数日後、この経験を数人の友人にメールで知らせ薦めた。カコナールを前日飲んだおかげで副反応がほとんどなしで無事済んだという内容だ。

メールを送ったすぐ後に一人から返信があった。予防策としてカコナールを飲む事は効果疑問ということである。カコナールでなくカロナールの間違いだというもの。私は、カコナールに間違いはない、何故なら前日三回食間に飲んで副反応がなかった、カコナールが効いたのだと反論した。

カロナールの製造会社の監査を務めている彼は、カロナールは発熱、頭痛など副反応を抑える薬として認められているので間違いはないと言う。私は何も言えなくなった。それにしても前日カコナールを飲んだことは事実、効果があったはず。カコナールが私だけに効いたのかどうかは分からないと勧めた仲間に謝罪した。

それにしてもドラッグストアでの売り切れ騒動は何なのかいまだに分からない。私同様にどこかでコとロの聞き違い、勘違いが起こした騒動か。オイルショック時のトイレットペーパー騒動を思い出した。